

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和06年04月01日

計画の名称	風間浦村地域生活拠点地区都市再生整備計画												
計画の期間	令和06年度 ~ 令和10年度 (5年間)								重点配分対象の該当				
交付対象	風間浦村												
計画の目標	大目標：ここら豊かに暮らせる地域生活拠点の形成 目標1：都市機能や防災機能の強化による安全・安心で暮らしやすい地域の形成 目標2：快適で魅力ある交流拠点の創出による地域コミュニティの維持・向上												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	831	A	831	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (R5年度)	中間目標値	最終目標値 (R10年度)
1	風間浦村地域生活拠点地区(易国間地区)の人口減少を540人(R10年度)に抑制 風間浦村地域生活拠点地区(易国間地区)の人口(国立社会保障・人口問題研究所推計：494人(R10年度))	587人	人	540人
2	新たに整備する広場を活用した催事の開催回数を0回/年(R5年度)から10回/年(R10年度)に増加 新たに整備する広場を活用した催事の開催回数	0回/年	回/年	10回/年
3	地域交流センターの利用者数を7,193人/年(R5年度)から10,000人/年(R10年度)に増加 地域交流センター(現在は中央公民館)の利用者数	7193人/年	人/年	10000人/年

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業																				
基幹事業(大)	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R06	R07	R08	R09	R10				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
都市再生整備計画事業	A10-001	都市再生	一般	風間浦村	直接	風間浦村	-	-	風間浦村地域生活拠点地区都市再生整備計画事業	道路、地域生活基盤施設、高次都市施設	風間浦村						831		策定済	
												小計						831		
											合計						831			

事前評価チェックシート

計画の名称： 風間浦村地域生活拠点地区都市再生整備計画

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 都市再生基本方針との適合等 1) まちづくりの目標が都市再生基本方針と適合している。	○
I. 目標の妥当性 都市再生基本方針との適合等 2) 上位計画等と整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応 1) 地域の課題を踏まえてまちづくりの目標が設定されている。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応 2) まちづくりの必要性という観点から地区の位置づけが高い	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 3) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 4) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 5) 地域資源の活用はハードとソフトの連携等を図る計画である。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 1) 十分な事業効果が確認されている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 2) 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性 地元の熱意 1) まちづくりに向けた機運がある。	○
III. 計画の実現可能性 地元の熱意 2) 住民・民間事業者等と協力して計画を策定している。	○
III. 計画の実現可能性 地元の熱意 3) 継続的なまちづくりの展開が見込まれる。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○

事前評価		チェック欄
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境	2) 交付期間中の計画管理（モニタリング）を実施する予定である。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境	3) 計画について住民等との間で合意が形成されている。	○